

服育net研究所



2021年度  
報告書

## 服育 net 研究所について

服育 net 研究所は、服育に関する調査・研究、及び普及・啓発を進めるため設立されました。

誰にとっても身近で毎日必ず着用する衣服は、生活の基本であるだけでなく、

世界の様々な事柄とつながる「着る」以上の可能性を含むものです。

私たちはその衣服の力を一人でも多くの方へ伝え、

服育の輪を広げていきたいと考えています。

服育を通して育まれた衣服を大切にす気持ちや衣服について考える思考は、

豊かなところを育み、「生きる力」の醸成へとつながっていきます。

## 服育研究所の目的

■服育に関する調査・研究を行い、衣服の持つ力についてより多くの人へ伝えるべく服育の普及・啓発活動に取り組む。

■服育を通して豊かなところを育み、生きる力の醸成へとつなげていく。



No.1

## イベント開催

## 制服博覧会 ～服はともだち、服ってスゴイね!～

日時:2021年10月16日(土)、17日(日) 10:00～16:00

場所:キッズプラザ大阪(大阪市)

主催:株式会社チクマ

共催:ニッケ(日本毛織株式会社)

協力:キッズプラザ大阪

ねらい:「制服」を通して衣服の様々な役割や可能性について学び、  
生活の中に活かすことのできる「生きる力」や「豊かな心」の育みを目指す。

## 展 示

制服の目的別に4つのグループに分けて展示

- **まもる**(消防や警備など、暮らしを守るお仕事の制服)
- **べんり**(バスやスーパーなど、暮らしを便利にしてくれるお仕事の制服)
- **たのしい**(ホテルやレストランなど、暮らしを楽しくしてくれるお仕事の制服)
- **みんなの制服**(子ども達が着る学校の制服)

クイズラリーや展示された制服のお仕事へのメッセージなどを通して、楽しく制服について学ぶことができるよう展示。子ども達を書いたメッセージはツリーにして展示し、一部のメッセージについてはイベント後にそれぞれの仕事の会社や団体へお届けした。

## ワークショップ

## 制服生地で作るバトンバッグ巾着づくり

制服になることができなかった未活用生地を福祉事業所で巾着に縫製し、子ども達が自由にアップサイクルするワークショップを開催。約130名の子ども達が参加。

## 実験コーナー

## ウールLABO

羊の毛の不思議なパワーを知ることのできる実験体験



No.2

## 服育ラボ定期セミナー

目的：服育の多様なテーマを、より専門的に学ぶ場として開催  
 対象：学校・教育関係者

「LGBTsの存在を認識した上での学校教育」セミナーを3回に渡りオンライン開催。

講師：宝塚大学 看護学部 教授 日高庸晴

場所：オンライン(ZOOM webinar)

共催：服育net研究所、愛知服育研究会、東京服育研究会、九州服育研究会、  
 京都服育研究会、三重服育研究会、中国服育研究会



### 第24回服育ラボ定期セミナー

「LGBTsの存在を認識した上での学校教育 vol.1」

日時：2021年8月3日(火)14:00-16:00

DVD上映：LGBTsの子どもの命を守る学校の取組 ②危機管理としての授業の必要性



### 第25回服育ラボ定期セミナー

「LGBTsの存在を認識した上での学校教育 vol.2」

日時：2021年10月29日(金)15:00-17:00

DVD上映：LGBTsの子どもの命を守る学校の取組 ②当事者に寄り添うために～教育現場での落とし穴～

### 第26回服育ラボ定期セミナー

「LGBTsの存在を認識した上での学校教育 vol.3」

日時：2022年1月28日(金)15:00-17:00

DVD上映：レインボーストーリーズ/LGBTsと社会 ②家族～自分の子どもが当事者だったら～  
 レインボーストーリーズ/LGBTsと社会 ④地域社会～ありのままでも過ごせるコミュニティ～

No.3

## 監修協力

### ドラえもん探求ワールド「衣服と制服のひみつ」

「衣服と制服のひみつ」を紹介するドラえもん探求ワールドの監修協力。

著：藤子・F・不二雄

監修：藤子プロ

梅谷知世・鈴木桜子(杉野服飾大学)、有吉直美(服育net研究所)

発行：小学館



©藤子プロ

## No.4

## SDGs 学習への協力

SDGsを学ぶ学校へ、衣服を通した取り組みについての情報提供や学びのサポート。

**NEW 「学ぶSDGsから、やるSDGsへ」 公立中学校×JICA関西**

SDGsを学び、自ら実践するプログラムにSDGsに取り組む企業として参加し、企業としての取り組みの説明や意見交換を行った。

「服からどんなSDGsの取り組みができるだろう？いろいろ考えて、ひとつは実行してみよう！」という課題を出し、子ども達の考える衣服の取り組みについてプレゼンテーションしてもらった。

**NEW 地元企業インターンワーク 私立高等学校×Twice Plan**

Twice Planの「地元企業インターンワーク」に参加する学校のサポート企業として参加。

生徒への課題は「30年後の生徒たちに届ける、人と地球環境にやさしい“未来の制服”を企画・提案すること！」。グループに分かれそれぞれにチクマや服育、衣服のことを調べ、“未来の制服”についてプレゼンテーションしてもらった。



その他、企業と連携した課題解決学習を希望する学校へ、SDGsにつながるような話題提供や課題を通した取り組みを進めた。

## No.5

## 産学連携

**NEW 関西大学「衣の魔女」プロジェクトとの連携**

「環境×福祉」の視点を持ったものづくりで社会課題の解決を目指す「衣の魔女」プロジェクトに参加。



## No.6

## 服育学びツール（服育教材）

## グループワークツール

**制服の一生すごろく**

目的：制服の一生(原材料-縫製-着用-リサイクル-廃棄)すごろくを通して、制服のライフサイクルと各段階の環境影響について知り、環境のために自分にできることを考えるきっかけとする。

**服育着こなしワークシート**

目的：「着装衣服と着用場面のふさわしさ」について考え、普遍性のある「着こなし」を身に付ける。



## 参加型ツール

**第12回服育標語ポスター**

目的：制服についての思いを言葉で表現し、改めて制服について考えるきっかけとする。

テーマ：スクールユニフォーム

応募資格：特になし

応募総数：約4000通

最優秀作品：「服装が 心のリズムを 刻みゆく」



## 動画ツール

服育動画をYouTubeで公開。  
自由に視聴し、授業等で活用してもらった。



## 4コマまんが

衣服にまつわる内容を楽しく学ぶことのできるまんが。  
ダウンロードしての活用も可。  
洗濯表示の「自然乾燥」「タンブル乾燥&漂白」「クリーニング」をアップし、洗濯表示に関するすべての内容が揃った。



## ものづくりツール

## バトンバッグ

目的：環境(制服の残反を活用)、福祉(福祉作業所でバッグに加工)、教育(子ども達の手でバッグをアップサイクル)、国際(ソロモン諸島でエコバッグとして活用)といった4つの観点を持つバッグを、バトンのように渡しながらかつ多様な主体をつなぎ、それぞれの観点について考えるきっかけとする。

応募資格：高等学校・専門学校・大学に在籍する学生・生徒

募集枚数：100枚

※1枚のバッグを2人で仕上げる学校もあり、100名以上の学生・生徒が参加

<ソロモンでの活用>

NPO法人こども環境活動支援協会(兵庫)がJICAの草の根技術協力(パートナーシップ型)として行う「環境学習推進プロジェクト」の一環として活用してきたが、コロナの影響で2020年度分より送付できていない。郵送便再開次第、発送予定。



## No.7

## 学校での服育セミナー、服育授業

要望や状況に応じてリアル、もしくはオンラインにて開催。

## ①制服着こなしセミナー

TPOの意味や制服をきれいに着こなすコツなどについて講演。主に新入生向けに、全国の小中高で開催。

## ②社会に出る前の着こなしセミナー

社会に出る前の生徒(高校3年生)に対して、社会人としての衣服(スーツ等)の意味やTPOに応じた着こなしについて講演。キャリア教育の一環としての依頼も。



## ③支援学校・支援学級でのセミナー

支援学校や支援学級に通う障がいを持つ生徒向けに、服の着こなしの大切さやポイントについて分かりやすく説明。セミナー後に自分達で服のコーディネートを考え、ファッションショーを行う学校も

## No.8

## 学会参加

第73回家政学会年次大会において、  
「服育的観点から考える今後の制服について」を発表。(スポンサーズセミナー)



## No.9

## メディア取材・掲載

## ラジオ

**TOKYO FM「ONE MORNING」**(2021年9月3日)  
SDGs活動を紹介するコーナー「Letter for the next」の中で服育を紹介

## 新聞

**共同通信より配信**(2021年7月～)  
共同通信から配信された服育紹介記事が全国各地の新聞に掲載

**月間ニュースがわかる**(9月号)  
「もっと話そう 衣服と地球の未来」

**朝日新聞**(2021年10月1日)  
「TPOに応じた着こなし『服育学習』発表会」

**繊維ニュース**(2021年10月20日)  
「制服博覧会」制服の意味伝える

**繊維ニュース**(2021年11月16日)  
JICA×中学生 実践型SDGsプロジェクト  
課題に対して企業にプレゼン



## No.10

## その他 情報発信

**学校向け情報誌「SORA」**  
隔月発行、主に教育関係者を対象に配布



**企業向け情報誌「TAKE」**  
季刊、主に企業を対象に配布



**メルマガ「fukuiku e-journal」**  
毎月発行

**服育ホームページ**  
<http://www.fukuiku.net/>



**服育 facebook**  
<https://www.facebook.com/fukuikuchikuma/>

**服育チクマ instagram**  
[https://www.instagram.com/fukuiku\\_chikuma/?hl=ja](https://www.instagram.com/fukuiku_chikuma/?hl=ja)



## 服育 net 研究所

株式会社チクマ キャンパス事業部

〒541-0047 大阪市中央区淡路町 3-3-10

tel.06-6222-3531 fax.06-6222-3614 e-mail fukuiku@fukuiku.net

服育ホームページ <http://www.fukuiku.net/>